

香川県の行財政改革に関する県政モニターアンケートの調査集計結果

調査期間 H26.12.12 ~ H26.12.26
 回答率 86.2% 回答者数 219人

アンケートの趣旨

本県は、平成7年度以降、数次に渡り行財政改革に関する指針を策定し、簡素で効率的な行財政システムを確立するため、組織や職員数の削減、事務事業の見直し、事務の効率化、サービスの質の向上などの行財政改革を積極的に進めています。その結果、全都道府県の中で最も少ない職員数による組織体制を実現するなど、職員数削減や組織の見直しなど「量」の改革については、一定の成果を収めてきました。

このような中、平成23年度に定めた「行財政改革基本指針」では、それまでの「量」中心の改革から、「量」の改革を維持・継続しつつ、効率的・効果的な施策展開を図るための組織の構築や、職員のより一層の精鋭化、市町との適切な役割分担や連携の強化など「質」を中心とした改革に力点を移してきたところです。

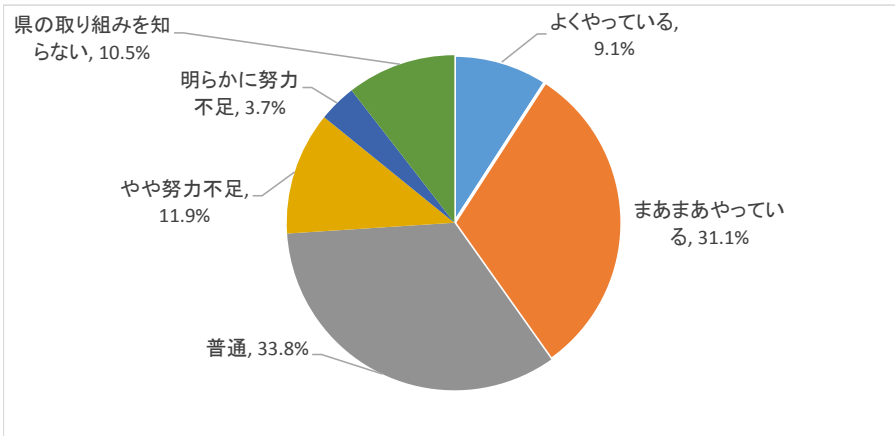
一方、人口減少が急速に進むなど本県を取り巻く社会経済情勢は絶え間なく変化しており、今後、これからの時代を見据えた行財政改革を引き続き実施していく必要があると考えています。

そこで本県では現在、「行財政改革基本指針」が終了する平成28年度以降の行財政改革の取り組みについて検討を進めています。

今後、本県が困難な課題に対応し、豊かな香川県を実現するためにどのようなべきか、このアンケートにより県民の皆さんのご意見をお伺いし、今後の県行財政改革の取り組みの参考にしたいと考えていますので、お忙しいと存じますが忌憚のないご意見をお聞かせください。

問1) あなたは、これまでの香川県の行財政改革への取り組みに、どのような印象を持っていますか

選択肢	回答者数	構成比
よくやっている	20	9.1%
まあまあやっている	68	31.1%
普通	74	33.8%
やや努力不足	26	11.9%
明らかに努力不足	8	3.7%
県の取り組みを知らない	23	10.5%
計	219	100.0%



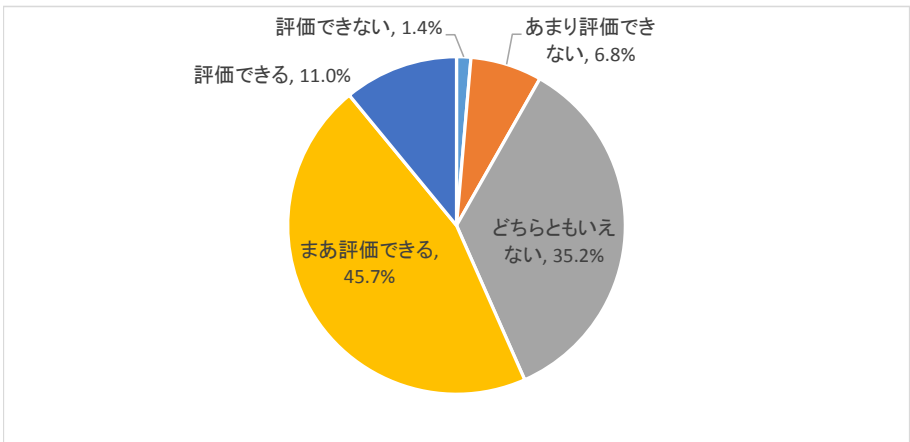
問2) 現在、「行財政改革基本指針（平成23年度～平成27年度）」に基づき実施している各項目についてお伺いします。
「評価」については、各項目の平成23年度から4年間の実施内容についてどのように思われるかを、「今後の重要性」については、それぞれの項目が今後どれくらい重要と思われるかを5段階のうちから一つ選択してください。

1 組織の改革(スリムな組織の維持、組織の質の向上)

a) 効率的・効果的に施策が実施できる組織の見直しに努めています(東日本大震災を踏まえ危機管理体制を強化するため「危機管理総局」を設置など)

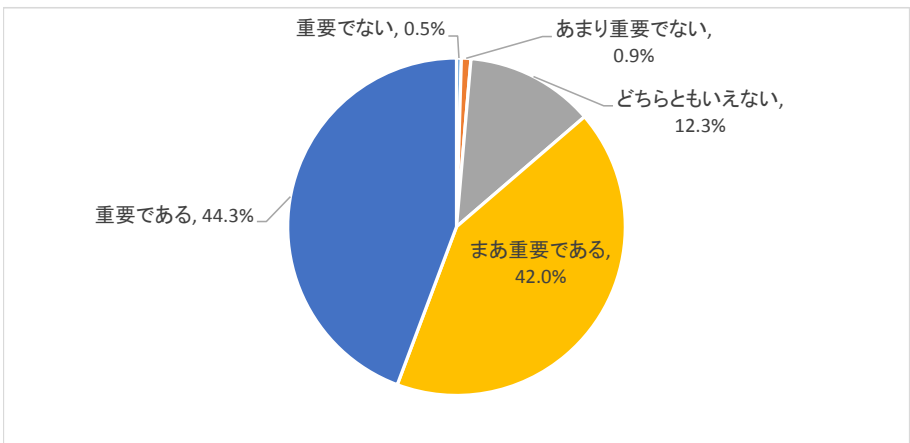
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	3	1.4%
あまり評価できない	15	6.8%
どちらともいえない	77	35.2%
まあ評価できる	100	45.7%
評価できる	24	11.0%
計	219	100.0%



今後の重要性

選択肢	回答者数	構成比
重要でない	1	0.5%
あまり重要でない	2	0.9%
どちらともいえない	27	12.3%
まあ重要である	92	42.0%
重要である	97	44.3%
計	219	100.0%

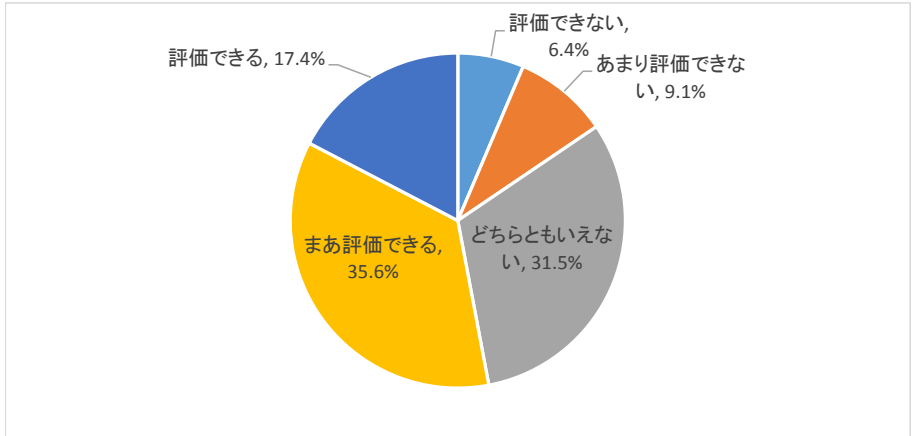


b) 全国一少数の職員数2800人体制を実現・維持し、職員数を抑制しています

H23 H24 H25 H26
2780人 2780人 2786人 2778人

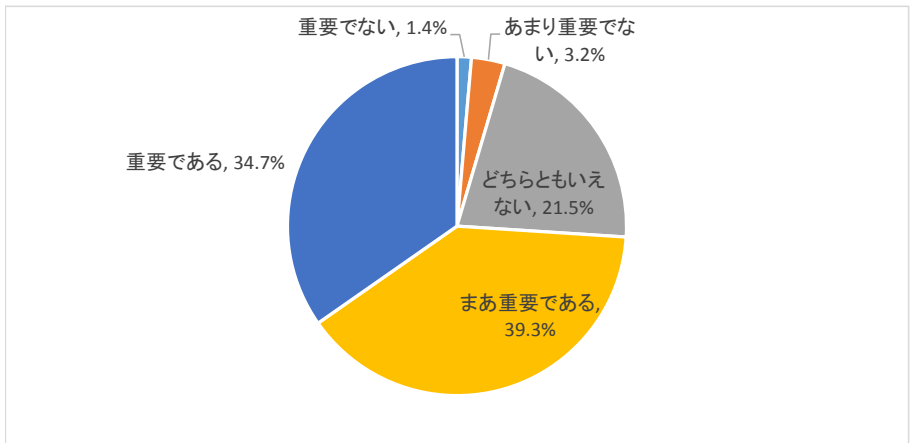
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	14	6.4%
あまり評価できない	20	9.1%
どちらともいえない	69	31.5%
まあ評価できる	78	35.6%
評価できる	38	17.4%
計	219	100.0%



今後の重要性

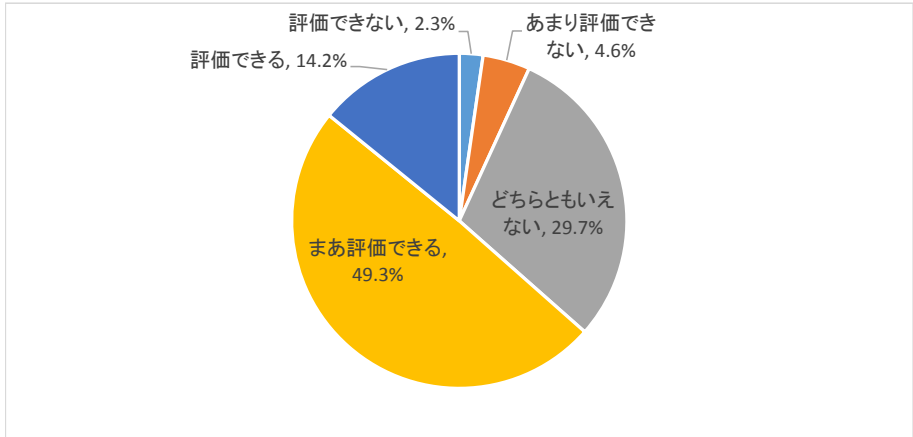
選択肢	回答者数	構成比
重要でない	3	1.4%
あまり重要でない	7	3.2%
どちらともいえない	47	21.5%
まあ重要である	86	39.3%
重要である	76	34.7%
計	219	100.0%



o)各職場には、行政需要の動向や業務量などに応じて適正に人員を配置するよう努めています(危機管理や県産品振興、交通政策などの所属に、行政需要に応じて他所属から職員を再配置)

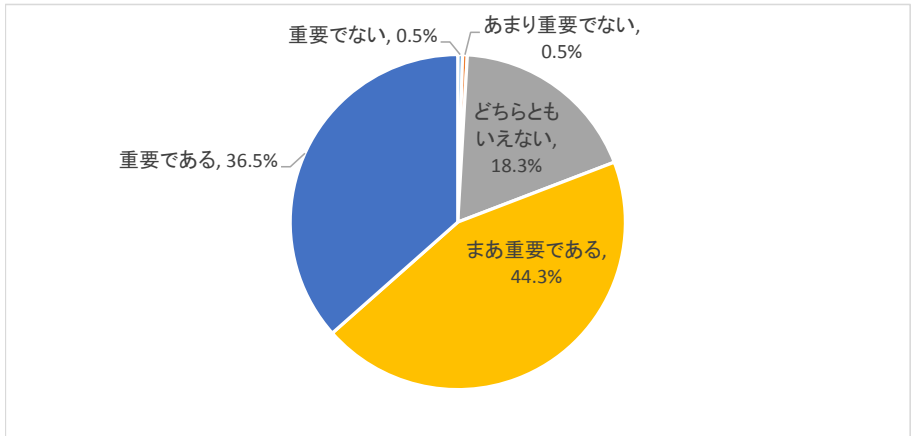
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	5	2.3%
あまり評価できない	10	4.6%
どちらともいえない	65	29.7%
まあ評価できる	108	49.3%
評価できる	31	14.2%
計	219	100.0%



今後の重要性

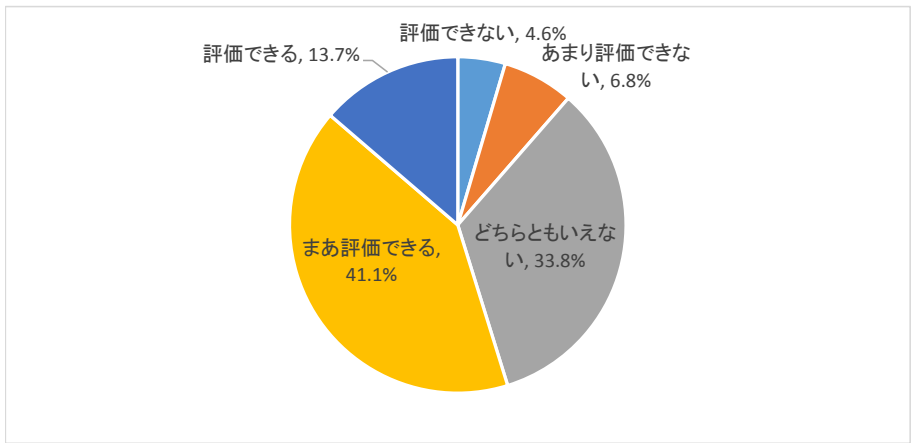
選択肢	回答者数	構成比
重要でない	1	0.5%
あまり重要でない	1	0.5%
どちらともいえない	40	18.3%
まあ重要である	97	44.3%
重要である	80	36.5%
計	219	100.0%



d) 外郭団体(県が25%以上出資する公益法人等)について、統廃合の推進や契約情報の公開など透明性の確保による経営健全化に努めています

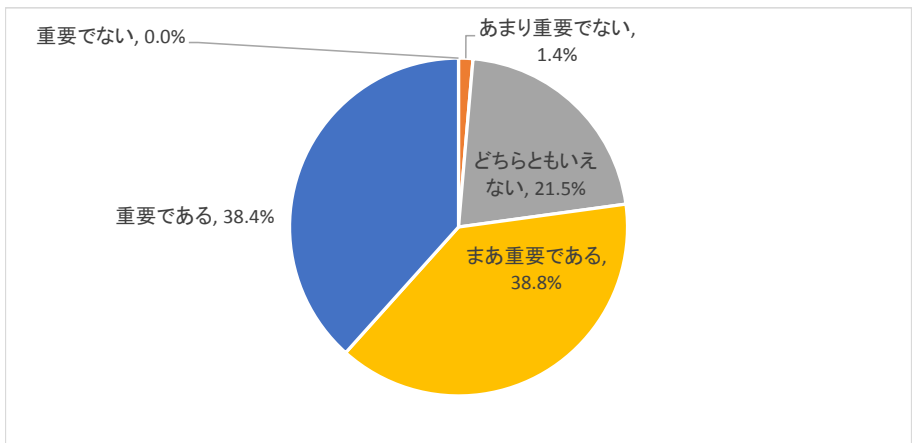
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	10	4.6%
あまり評価できない	15	6.8%
どちらともいえない	74	33.8%
まあ評価できる	90	41.1%
評価できる	30	13.7%
計	219	100.0%



今後の重要性

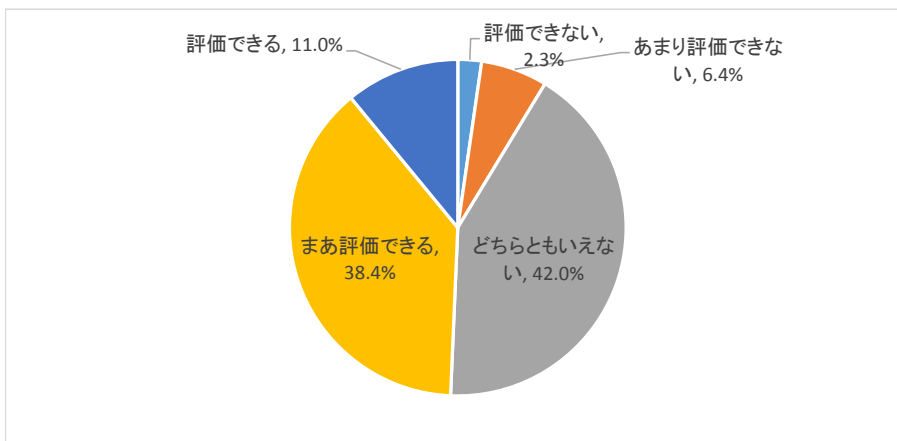
選択肢	回答者数	構成比
重要でない	0	0.0%
あまり重要でない	3	1.4%
どちらともいえない	47	21.5%
まあ重要である	85	38.8%
重要である	84	38.4%
計	219	100.0%



e)職員間の情報共有や、仕事のノウハウ共有を通じた職員の士気向上、組織活性化の実施に努めています(知事と職員との意見交換会や報告・連絡・相談の徹底による風通しよい職場づくりなど)

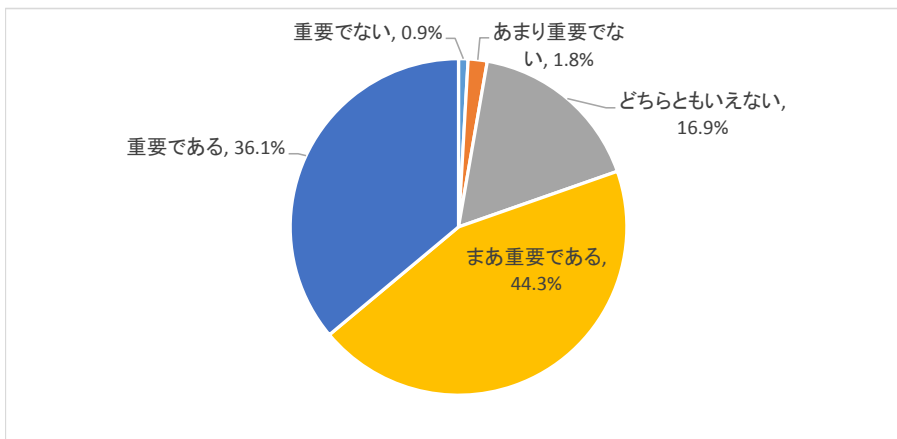
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	5	2.3%
あまり評価できない	14	6.4%
どちらともいえない	92	42.0%
まあ評価できる	84	38.4%
評価できる	24	11.0%
計	219	100.0%



今後の重要性

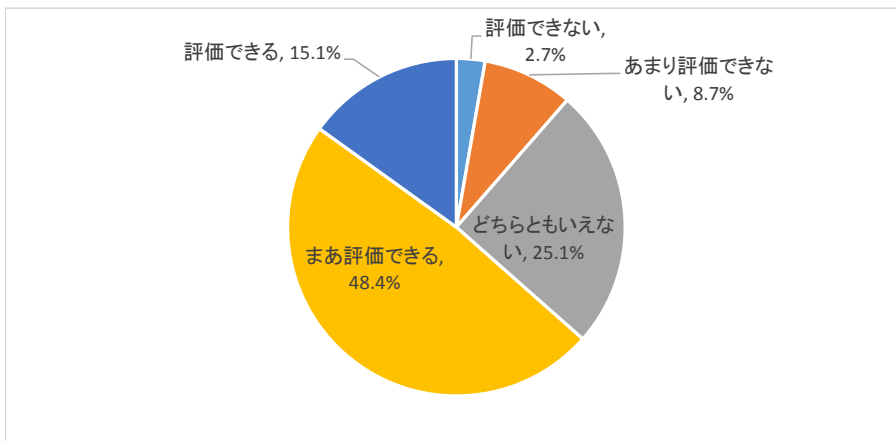
選択肢	回答者数	構成比
重要でない	2	0.9%
あまり重要でない	4	1.8%
どちらともいえない	37	16.9%
まあ重要である	97	44.3%
重要である	79	36.1%
計	219	100.0%



f) 広報誌や新聞、テレビ、ホームページに加えツイッターなど各種媒体を通じてわかりやすく県政情報を提供するなど、信頼される県庁の実現に努めています

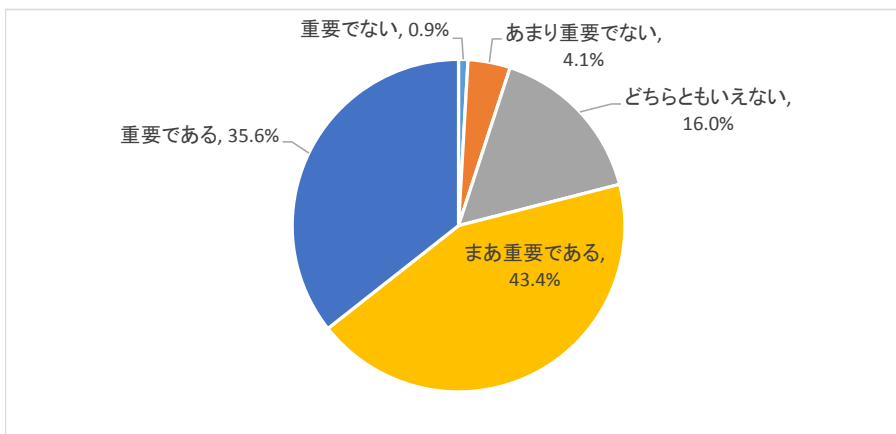
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	6	2.7%
あまり評価できない	19	8.7%
どちらともいえない	55	25.1%
まあ評価できる	106	48.4%
評価できる	33	15.1%
計	219	100.0%



今後の重要性

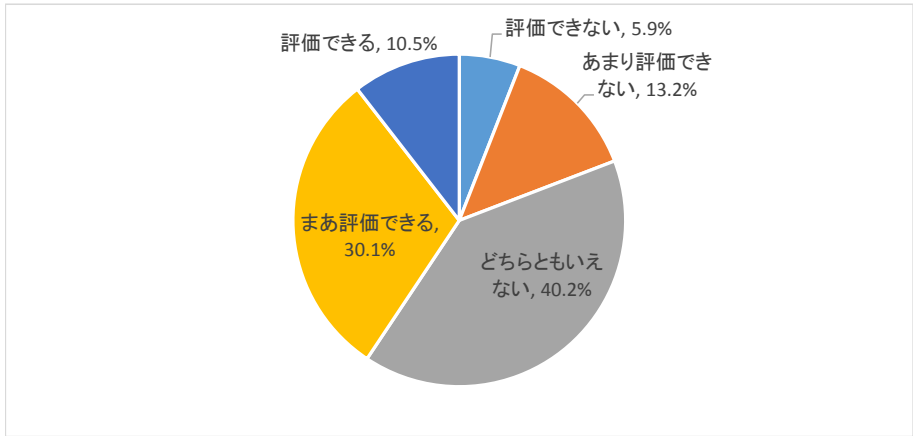
選択肢	回答者数	構成比
重要でない	2	0.9%
あまり重要でない	9	4.1%
どちらともいえない	35	16.0%
まあ重要である	95	43.4%
重要である	78	35.6%
計	219	100.0%



g)職務執行の公正さに対する不信を招くことのないよう、職員の規律維持の徹底に努めています

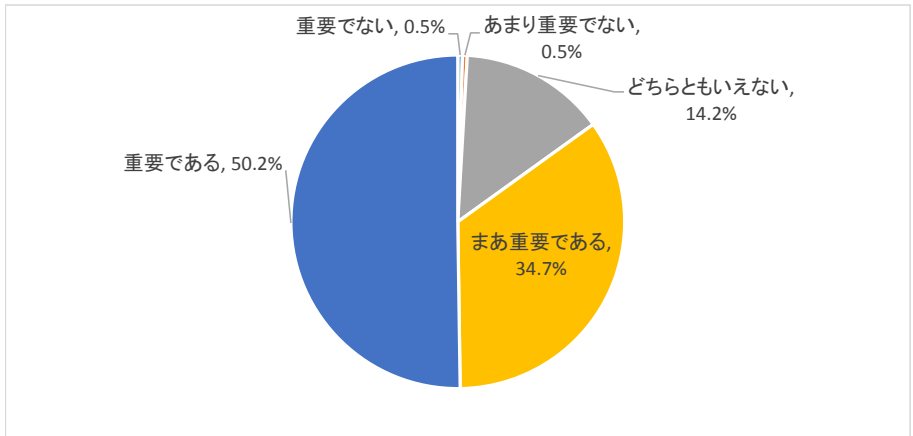
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	13	5.9%
あまり評価できない	29	13.2%
どちらともいえない	88	40.2%
まあ評価できる	66	30.1%
評価できる	23	10.5%
計	219	100.0%



今後の重要性

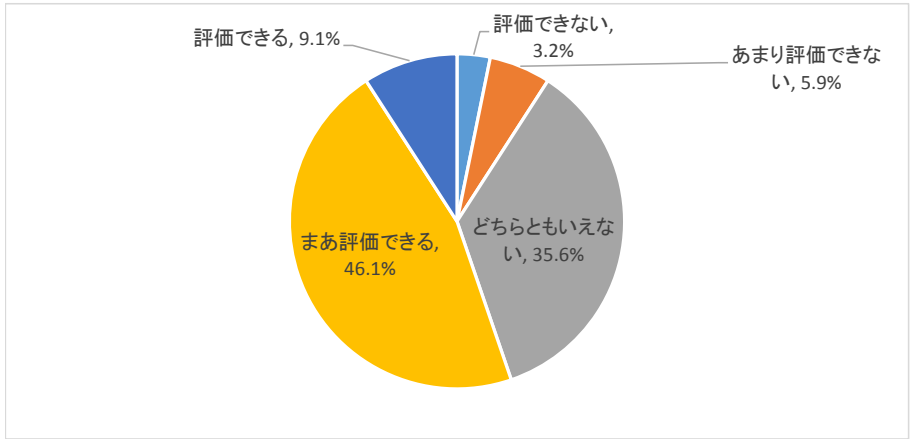
選択肢	回答者数	構成比
重要でない	1	0.5%
あまり重要でない	1	0.5%
どちらともいえない	31	14.2%
まあ重要である	76	34.7%
重要である	110	50.2%
計	219	100.0%



h) 平常時の研修による職員の危機管理意識の醸成や、危機対応マニュアルの作成など、危機発生時に対応できる体制整備に努めています

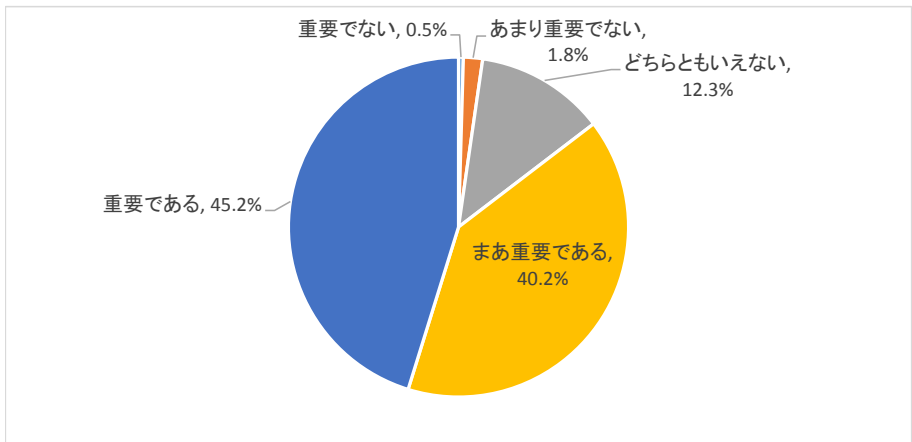
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	7	3.2%
あまり評価できない	13	5.9%
どちらともいえない	78	35.6%
まあ評価できる	101	46.1%
評価できる	20	9.1%
計	219	100.0%



今後の重要性

選択肢	回答者数	構成比
重要でない	1	0.5%
あまり重要でない	4	1.8%
どちらともいえない	27	12.3%
まあ重要である	88	40.2%
重要である	99	45.2%
計	219	100.0%

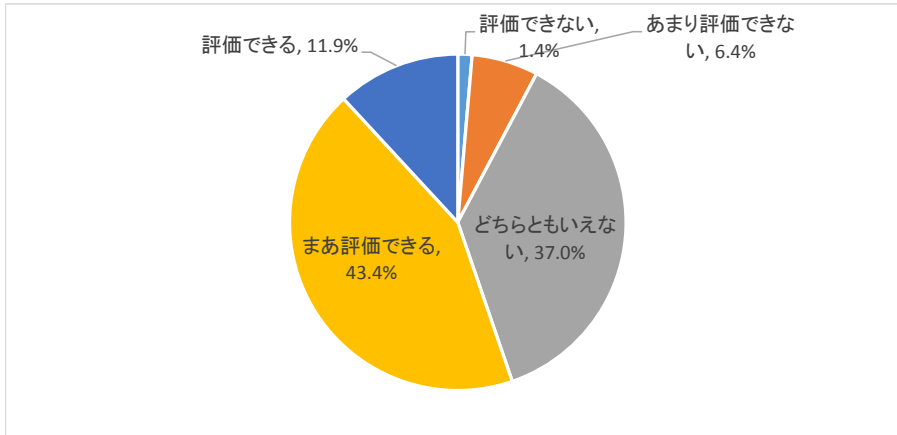


2 職員の改革(職員の質の向上)

a) 民間経験者の採用拡充や他団体との人事交流による多様な人材の確保、育成に努めています(民間経験者採用[H23～26年度計65人←H19～22年度計5人]など)

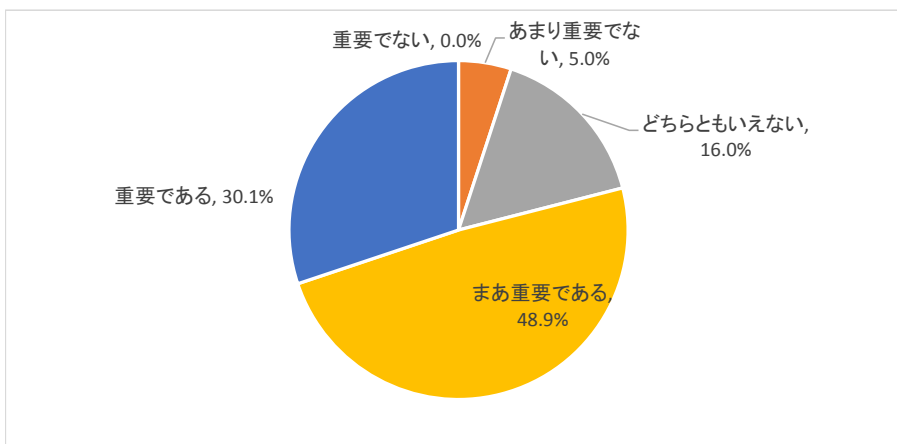
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	3	1.4%
あまり評価できない	14	6.4%
どちらともいえない	81	37.0%
まあ評価できる	95	43.4%
評価できる	26	11.9%
計	219	100.0%



今後の重要性

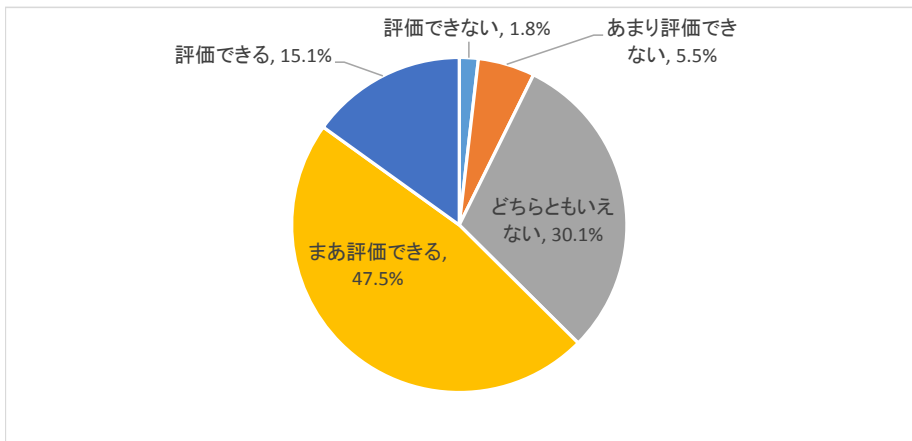
選択肢	回答者数	構成比
重要でない	0	0.0%
あまり重要でない	11	5.0%
どちらともいえない	35	16.0%
まあ重要である	107	48.9%
重要である	66	30.1%
計	219	100.0%



b) 専門職員の登用や各種資格取得を支援するなど、職員の専門能力の向上に努めています
 (税務やIT分野で適任者を専門職員として登用[H24・25年度計9名]など)

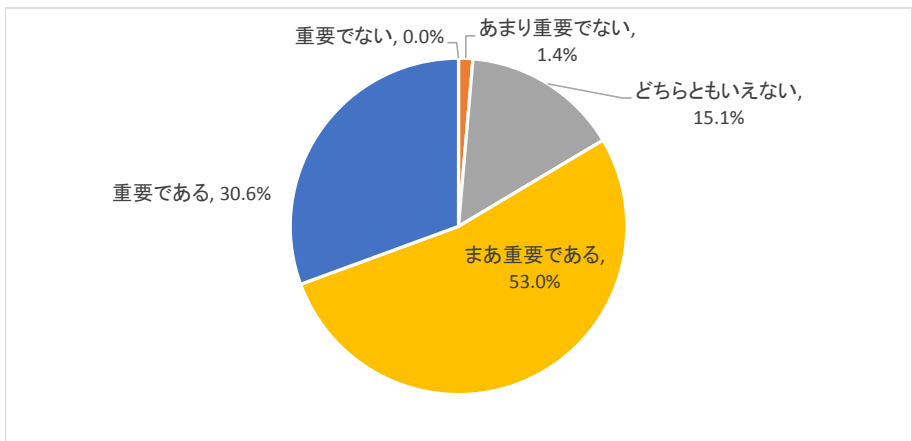
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	4	1.8%
あまり評価できない	12	5.5%
どちらともいえない	66	30.1%
まあ評価できる	104	47.5%
評価できる	33	15.1%
計	219	100.0%



今後の重要性

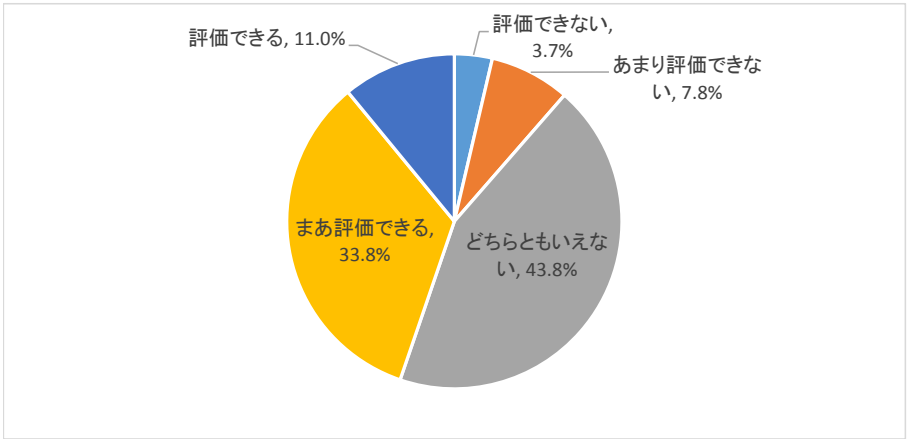
選択肢	回答者数	構成比
重要でない	0	0.0%
あまり重要でない	3	1.4%
どちらともいえない	33	15.1%
まあ重要である	116	53.0%
重要である	67	30.6%
計	219	100.0%



c) 職員の意欲や能力、実績を重視した人事管理の徹底に努めています

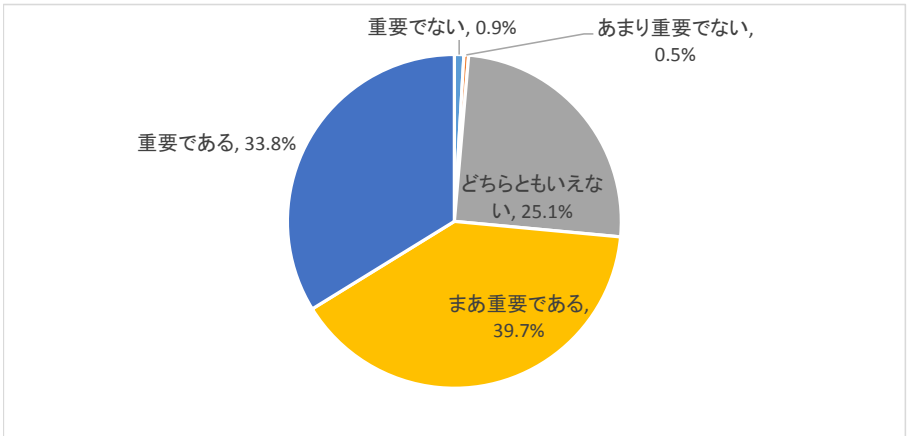
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	8	3.7%
あまり評価できない	17	7.8%
どちらともいえない	96	43.8%
まあ評価できる	74	33.8%
評価できる	24	11.0%
計	219	100.0%



今後の重要性

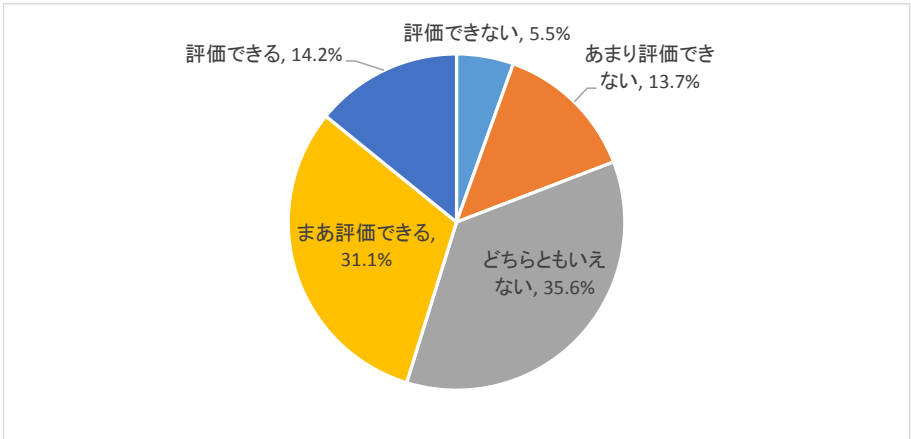
選択肢	回答者数	構成比
重要でない	2	0.9%
あまり重要でない	1	0.5%
どちらともいえない	55	25.1%
まあ重要である	87	39.7%
重要である	74	33.8%
計	219	100.0%



d) 給与においても、勤務実績のボーナスへの反映など能力実績主義の徹底に努めています

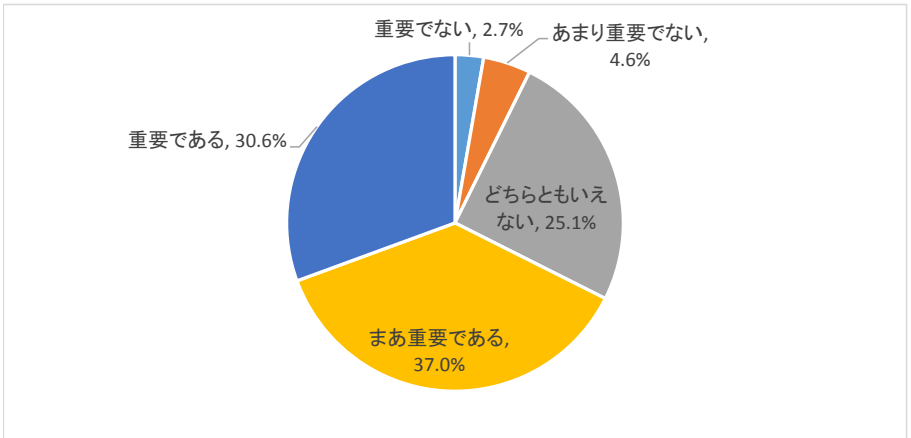
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	12	5.5%
あまり評価できない	30	13.7%
どちらともいえない	78	35.6%
まあ評価できる	68	31.1%
評価できる	31	14.2%
計	219	100.0%



今後の重要性

選択肢	回答者数	構成比
重要でない	6	2.7%
あまり重要でない	10	4.6%
どちらともいえない	55	25.1%
まあ重要である	81	37.0%
重要である	67	30.6%
計	219	100.0%

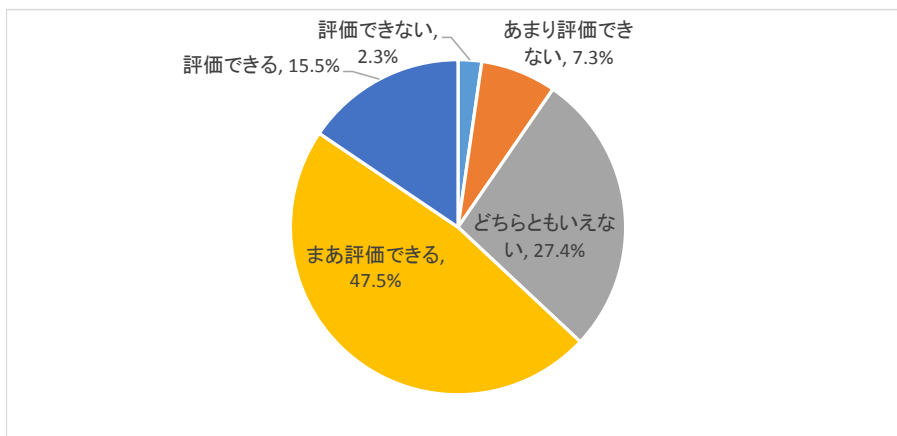


3 仕事の改革(仕事の質の向上)

a) 民間(地域団体・NPO・企業)との協働による公共サービスの質の向上に努めています(コンビニ、郵便局、NPO等との連携・協力など)

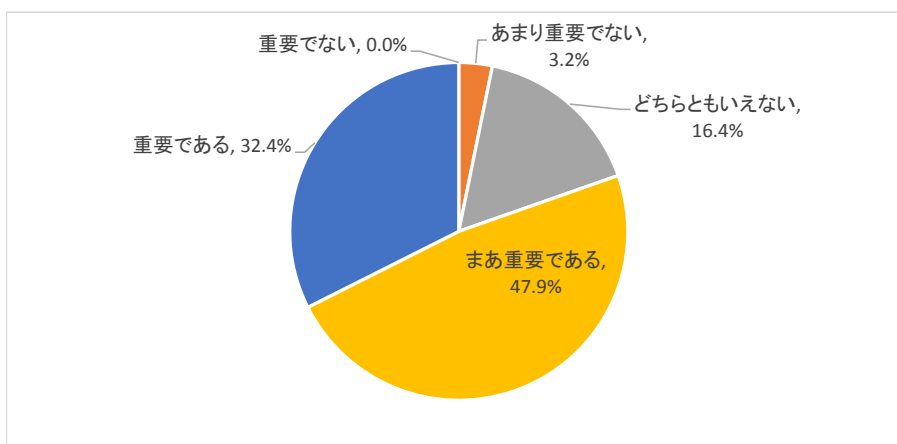
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	5	2.3%
あまり評価できない	16	7.3%
どちらともいえない	60	27.4%
まあ評価できる	104	47.5%
評価できる	34	15.5%
計	219	100.0%



今後の重要性

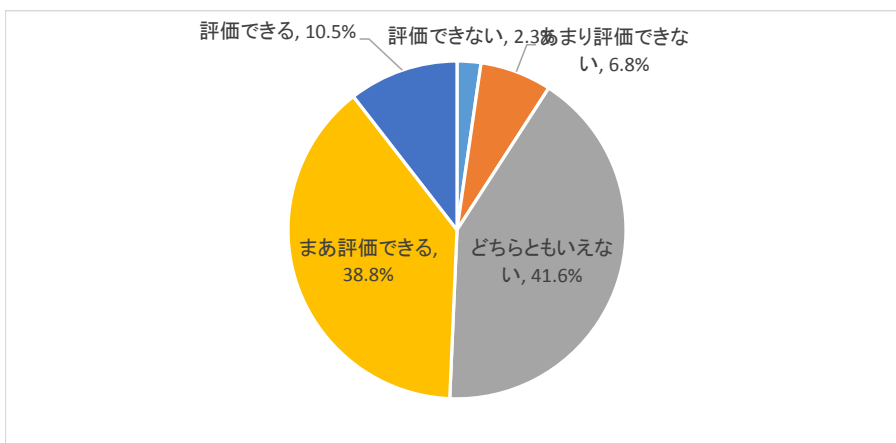
選択肢	回答者数	構成比
重要でない	0	0.0%
あまり重要でない	7	3.2%
どちらともいえない	36	16.4%
まあ重要である	105	47.9%
重要である	71	32.4%
計	219	100.0%



b) 行政組織間(国・他県・市町)での役割分担・連携による効率的・効果的な施策展開に努めています(国から県への権限移譲、県から市町への権限移譲など)

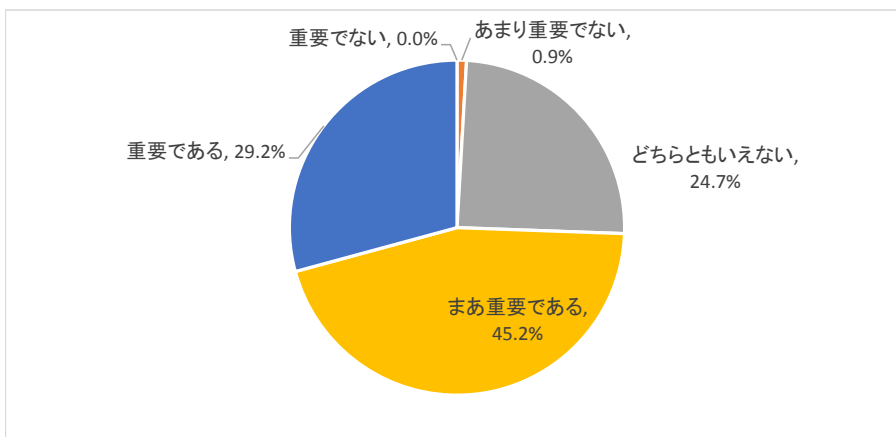
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	5	2.3%
あまり評価できない	15	6.8%
どちらともいえない	91	41.6%
まあ評価できる	85	38.8%
評価できる	23	10.5%
計	219	100.0%



今後の重要性

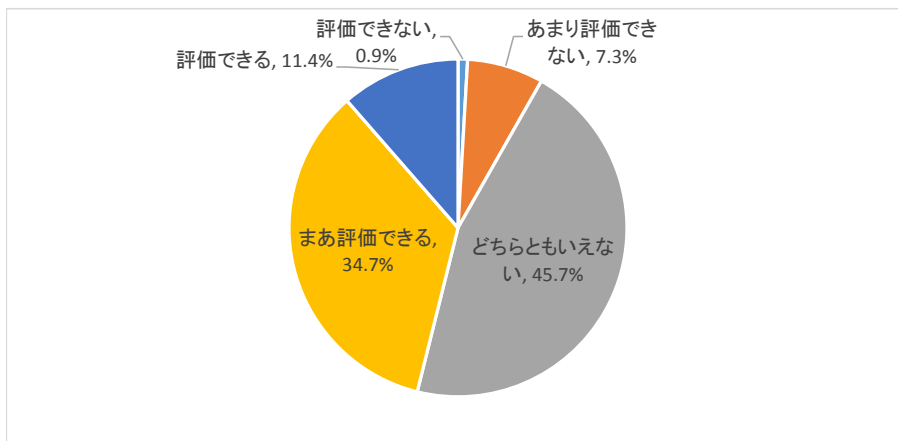
選択肢	回答者数	構成比
重要でない	0	0.0%
あまり重要でない	2	0.9%
どちらともいえない	54	24.7%
まあ重要である	99	45.2%
重要である	64	29.2%
計	219	100.0%



c)業務改善に関する研修の実施や職員間の改善ノウハウの共有などにより、県が行う業務の進め方の改善や効率化に努めています

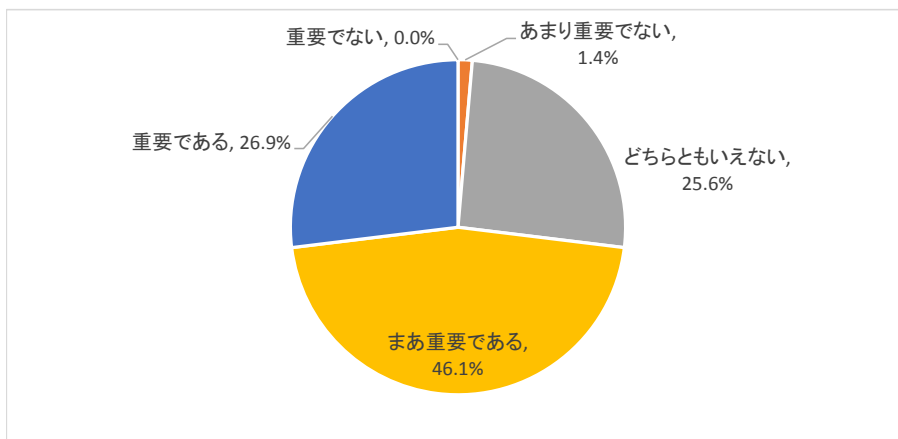
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	2	0.9%
あまり評価できない	16	7.3%
どちらともいえない	100	45.7%
まあ評価できる	76	34.7%
評価できる	25	11.4%
計	219	100.0%



今後の重要性

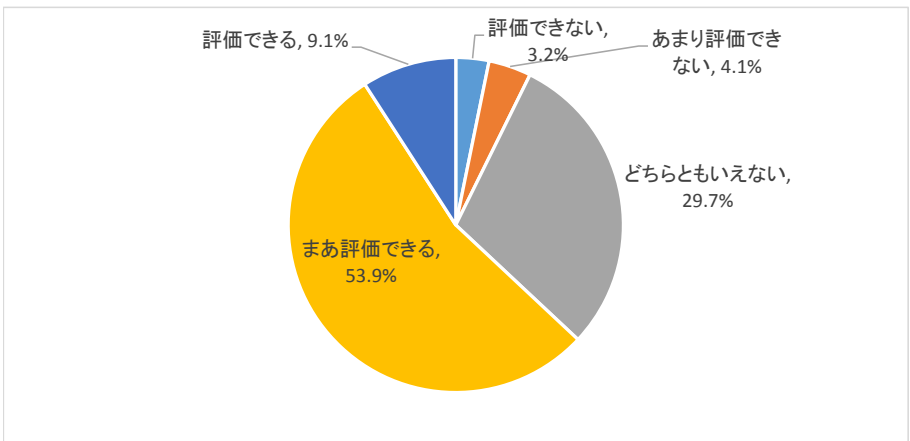
選択肢	回答者数	構成比
重要でない	0	0.0%
あまり重要でない	3	1.4%
どちらともいえない	56	25.6%
まあ重要である	101	46.1%
重要である	59	26.9%
計	219	100.0%



d) 窓口サービスの向上や電子県庁の推進などによる行政サービスの利便性、満足度の向上に努めています

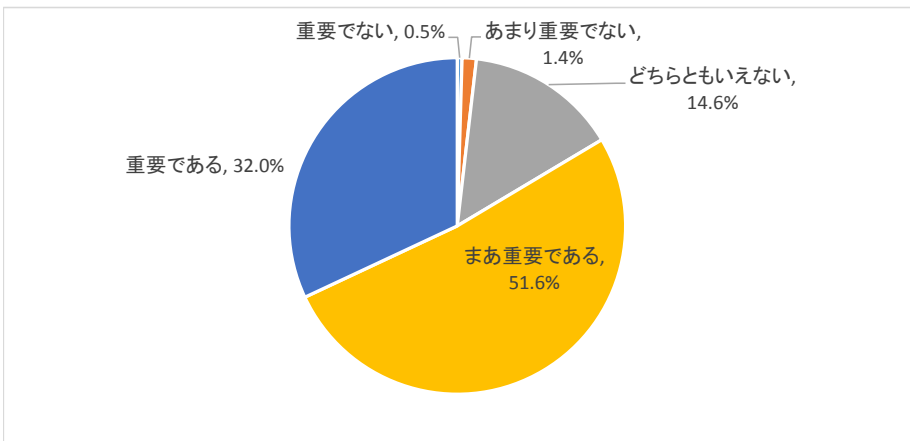
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	7	3.2%
あまり評価できない	9	4.1%
どちらともいえない	65	29.7%
まあ評価できる	118	53.9%
評価できる	20	9.1%
計	219	100.0%



今後の重要性

選択肢	回答者数	構成比
重要でない	1	0.5%
あまり重要でない	3	1.4%
どちらともいえない	32	14.6%
まあ重要である	113	51.6%
重要である	70	32.0%
計	219	100.0%

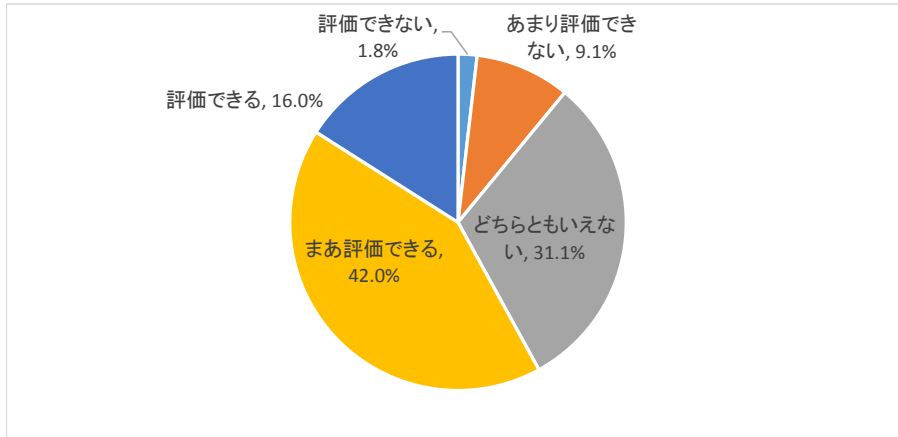


4 財政運営の改革(持続可能な財政運営、財政運営の質の向上)

a) 県税の徴収強化や県が保有する未利用地の売却などによる歳入の確保に努めています(未利用地売却[H23~25年度20件20億円]など)

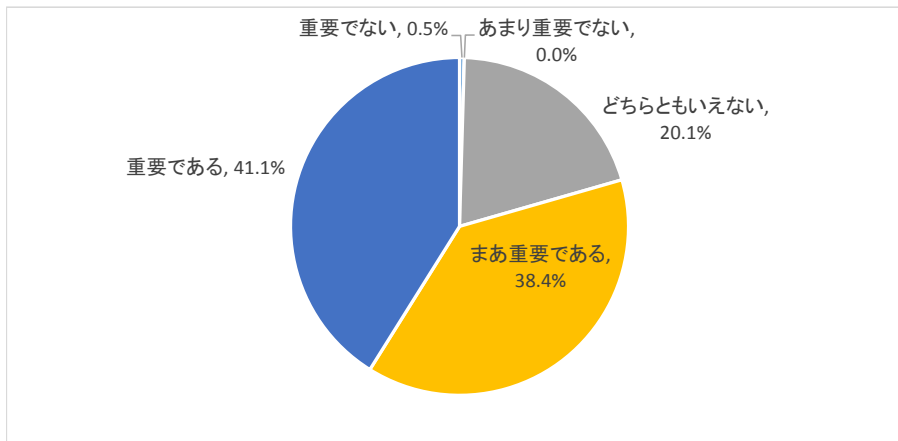
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	4	1.8%
あまり評価できない	20	9.1%
どちらともいえない	68	31.1%
まあ評価できる	92	42.0%
評価できる	35	16.0%
計	219	100.0%



今後の重要性

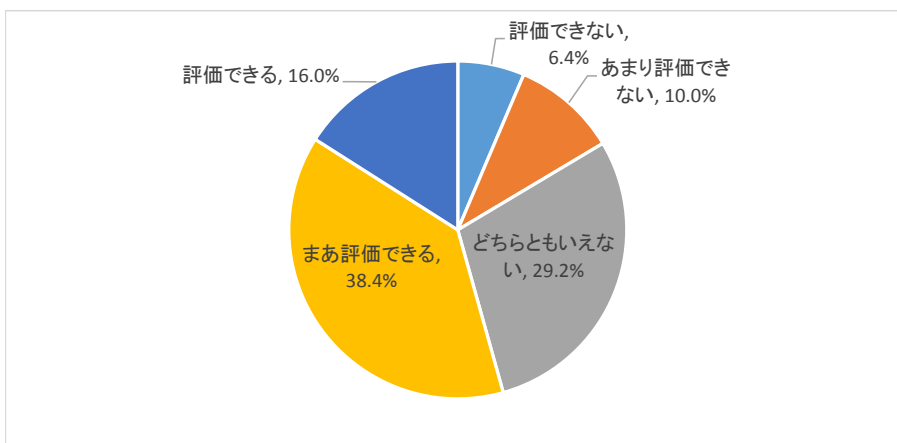
選択肢	回答者数	構成比
重要でない	1	0.5%
あまり重要でない	0	0.0%
どちらともいえない	44	20.1%
まあ重要である	84	38.4%
重要である	90	41.1%
計	219	100.0%



b) 職員数の抑制や退職手当の引下げ、高齢層職員の給与水準の引下げなどによる総人件費の抑制に努めています(人件費[退職手当を除く] H22; 1,139億円→H25; 1,095億円)

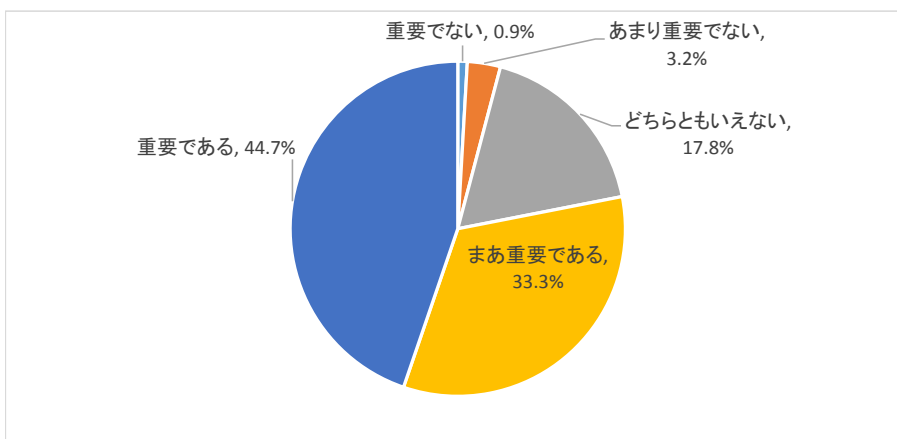
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	14	6.4%
あまり評価できない	22	10.0%
どちらともいえない	64	29.2%
まあ評価できる	84	38.4%
評価できる	35	16.0%
計	219	100.0%



今後の重要性

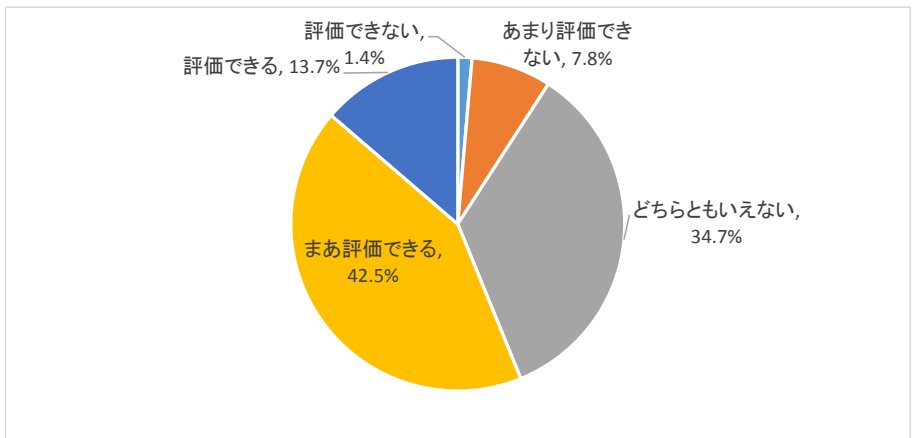
選択肢	回答者数	構成比
重要でない	2	0.9%
あまり重要でない	7	3.2%
どちらともいえない	39	17.8%
まあ重要である	73	33.3%
重要である	98	44.7%
計	219	100.0%



c) 投資的経費(道路や施設の建設費用)について、地域と経済の活性化や安全・安心の確保につながる事業に重点配分しています(防災対策や交通事故抑止対策など)

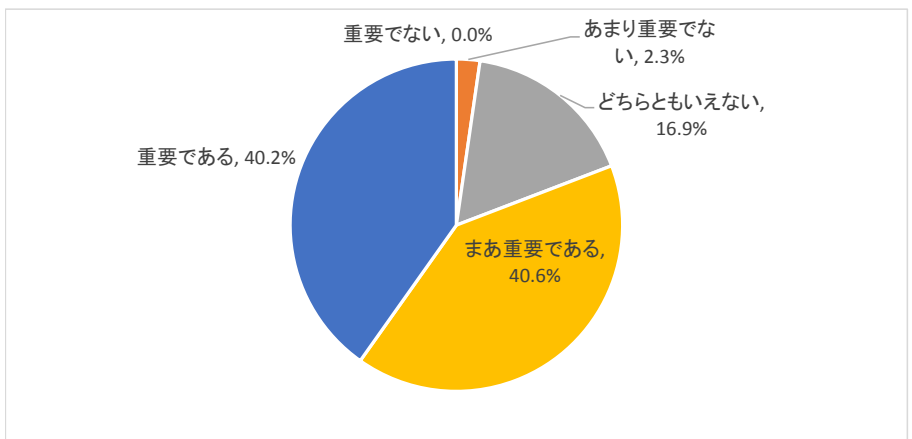
評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	3	1.4%
あまり評価できない	17	7.8%
どちらともいえない	76	34.7%
まあ評価できる	93	42.5%
評価できる	30	13.7%
計	219	100.0%



今後の重要性

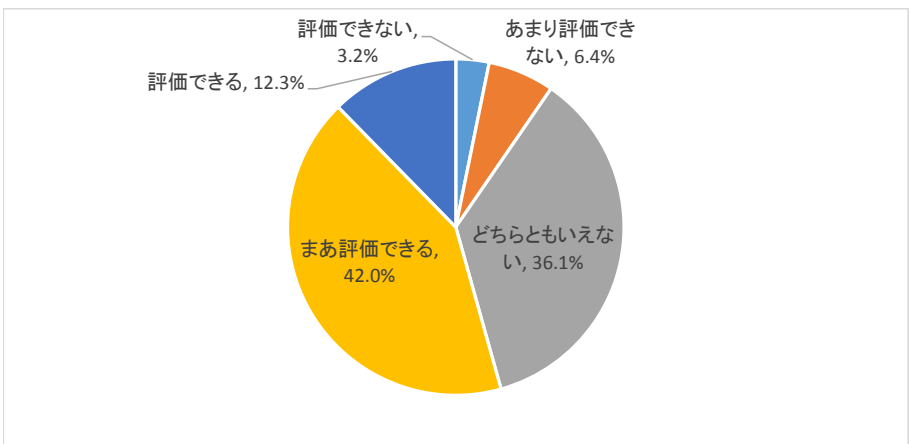
選択肢	回答者数	構成比
重要でない	0	0.0%
あまり重要でない	5	2.3%
どちらともいえない	37	16.9%
まあ重要である	89	40.6%
重要である	88	40.2%
計	219	100.0%



d) 建物の長寿命化など県有資産の有効的な利活用に取り組むとともに維持管理経費の縮減に努めています(県有施設は原則65年～100年活用の方針)

評価

選択肢	回答者数	構成比
評価できない	7	3.2%
あまり評価できない	14	6.4%
どちらともいえない	79	36.1%
まあ評価できる	92	42.0%
評価できる	27	12.3%
計	219	100.0%



今後の重要性

選択肢	回答者数	構成比
重要でない	0	0.0%
あまり重要でない	6	2.7%
どちらともいえない	45	20.5%
まあ重要である	93	42.5%
重要である	75	34.2%
計	219	100.0%

